ひとつひとつに心をこめて
酪王牛乳

県酪だより

KENRAKUDAYORI

2026
11
vol.347

第41回 福島県ホルスタイン共進会開催



TOPICS

・酪王協同乳業まつり2026開催 …… 2〜3
・第41回福島県ホルスタイン共進会開催 …… 4〜5
・第47回牛乳・乳製品利用料理コンクール開催 …… 8〜9

酪王協同乳業まつり2026開催！

～消費者と生産者をつなぎ、県内酪農と乳製品の魅力を発信～

10月10日㈯・11日㈰の2日間、開成山公園にて「酪王協同乳業まつり2026」を開催しました。当日は多くの方にご来場いただき、模擬牛搾乳体験や試飲・試食、乳製品やアイスの販売など、さまざまな企画を通じて、会場は大いににぎわいました。本まつりを通じて、消費者と生産者がふれあう機会を設けるとともに、県内酪農や県産生乳、乳製品の魅力を広く発信する機会となりました。ご来場いただいた皆様、開催にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



○紺野組合長と牛乳で乾杯

来場された約500名の皆様と牛乳で乾杯を行いました。多くの方がステージ会場に集まり、会場が一体となって酪王協同乳業まつり2026の幕開けを盛り上げました。



○ステージコーナー

ステージ会場では、牛乳パック積み積みタワーバトルや、酪王協同乳業に関する○×クイズを行いました。



○牧草ロールお絵かき

牧草ロールお絵かきコーナーでは、子どもから大人まで多くの方が参加し、思い思いに絵を描く姿が見られました。



○模擬牛搾乳体験

今年も大人気で抽選券はあっという間に終了。「貴重な体験ができてよかった」との声も聞かれ、酪農への関心を深めていただく機会となりました。



○紙パック工作

　紙パック工作コーナーでは、今年初登場のふるさと想い牛乳パッケージも人気で、子どもたちが集中して帽子作りに取り組んでいました。



○テイスティングコーナー

　福島県産生乳を使用した牛乳やヨーグルトのテイスティングコーナーでは、常に多くのお客様が並び、県産生乳を使用した乳製品を味わっていただきました。



○ガチャガチャ・グッズ販売

　ガチャガチャコーナーやグッズ販売では、酪王協同乳業まつりで初登場のグッズを求め、会場オープン前から列ができるほどの人気となりました。



○乳製品・アイス販売

　乳製品やアイスの販売も大盛況で、多くのお客様にお買い求めいただき、会場は終日にぎわいを見せていました。







開催にあたり、ご協力いただきありがとうございました。

第41回福島県ホルスタイン共進会開催！

福島県乳牛改良推進協議会（会長　岩谷金良）主催による第41回福島県ホルスタイン共進会（農林水産祭参加事業）が、10月16日㈮に本宮市の福島県家畜市場において開催されました。また、共進会開会式では、令和八年度優良酪農家選奨者を発表し、代表者を表彰しました。

当日は、気持ちのいい秋晴れに恵まれ、誤報の緊急地震速報に驚かされましたが、日頃から手入れの行き届いた21頭の愛牛が県内各地より出品されました。審査委員長には福島県農業総合センター畜産研究所所長　佐藤　亮一　氏、審査委員には一般社団法人日本ホルスタイン登録協会　審査係長　木村　連太朗　氏を迎え、未経産3部門、経産3部門の計6部門に分かれ審査が行われました。

各部厳正な審査の結果、見事グランドチャンピオンの栄冠には耶麻郡猪苗代町の成田昌弘さん所有の「フリーフアーム　ラムソロチツプ　ハーゲン」号が輝き、農林水産大臣賞を獲得、リザーブチャンピオンには田村市の白土達也さん所有の「ホワイトヒル　アリウープ　ヘンドリクス　ロキシー」号が選ばれ農林水産省畜産局長賞を獲得、準リザーブチャンピオンには双葉郡浪江町のT・ユニオンデーリィさん所有の「ユニオンデール　オーサム　エクスポート」号が選ばれ農林水産省東北農政局長賞を獲得しました。

今大会は、県内の高校生以上の学生および酪農後継者を対象に牛の引き方が上手な人を決めるリードマンコンテストの部門を設け、高校生3名が参加し、ベストリードマンには、鈴木琉聖さん（福島県立岩瀬農業高等学校）が選ばれました。

また、平日開催のため、例年より多くの学生さんにお越しいただき、目の前で福島県の素晴らしいホルスタインを一同に見ていただける良い機会になったと思います。

末筆になりますが、本共進会開催につきまして、福島県をはじめ関係団体、各業者の皆様からのご後援やご協賛を賜りました。まだまだ厳しい酪農情勢でありますが、出品者・関係者の皆様のご協力のもと、無事に開催でき、心より感謝を申し上げます。


デイリークイーンの堀井さん(右)清水さん(左)


ベストリードマン　鈴木　琉聖さん


審査委員　木村連太朗氏


リードマンコンテスト


審査風景



ホワイトヒル　アリウープ
ヘンドリクス　ロキシー　号
R7.10.10
田村市
所有：白土　達也

フリーファーム　ラムソロチツプ
ハーゲン　号
R3.12.3
耶麻郡猪苗代町
所有：成田　昌弘

ユニオンデール　オーサム
エクスポート　号
R2.2.26
双葉郡浪江町
所有：㈱Ｔ・ユニオンデーリィ

第 41 回福島県ホルスタイン共進会　褒賞牛　一覧表

区　分	本　牛　名　号	生年月日	市町村	出品者　氏名
農林水産大臣賞 （グランドチャンピオン）	フリーファーム　ラムソロチツプ　ハーゲン	R3.12.3	猪苗代町	成田　昌弘
農林水産省　畜産局長賞 （リザーブチャンピオン）	ホワイトヒル　アリウープ　ヘンドリクス　ロキシー	R7.10.10	田村市	白土　達也
農林水産省 東北農政局長賞 （準リザーブチャンピオン）	ユニオンデール　オーサム　エクスポート	R2.2.26	浪江町	㈱T･ユニオンデーリィ

部別	受賞	本　牛　名　号	生年月日	市町村	出品者　氏名
第１部	優等賞	ユニオンデール　HL　ラツキー　フリーダム	R8.1.8	浪江町	㈱T･ユニオンデーリィ
第２部	優等賞	ホワイトヒル　アリウープ　ヘンドリクス　ロキシー	R7.10.10	田村市	白土　達也
第３部	優等賞	イワノー　アクシヨンマン　ハツクシヨン	R7.1.11	鏡石町	福島県立 岩瀬農業高等学校
第４部	優等賞	サークルバレー　レツドアイ　リユー　RED	R5.12.11	矢吹町	円谷　勝幸
第４部	ベストアダー	ユニオンデール　サイドキック　エネシス	R6.8.9	浪江町	㈱T･ユニオンデーリィ
第５部	優等賞 ベストアダー	TOM　ユニクス　スーパーサイアー	R5.3.1	石川町	添田　勉
第６部	優等賞 ベストアダー	フリーファーム　ラムソロチツプ　ハーゲン	R3.12.3	猪苗代町	成田　昌弘

令和８年度 福島県牛群改良優良酪農家選奨者一覧

１.牛群検定の部

国の乳用牛群検定事業の実施農家であり、前年度の検定終了成績が基準以上の優良酪農家。

令和７年度牛群検定成績より

遠藤　直人	（JAふくしま未来）	
安齋　洋志	（県酪　県北）	
植田　征道	（県酪　県中）	
全国酪農業協同組合連合会酪農技術研究所	（県酪　県南）	
(公財) 郡山市観光交流振興公社	（県酪　県中）	

２.牛群審査の部

牛群審査成績が優秀な酪農家。

令和７年度牛群審査成績より

20頭以上

岩谷　金良	（県酪　県南）
円谷　勝幸	（県酪　県南）

20頭未満

㈱T・ユニオンデーリィ	（県酪　浜）
(公財) 郡山市観光交流振興公社	（県酪　県中）
白土　達也	（県酪　県中）

３.エクセレント獲得牛の部

体格審査で体格得点90点以上を新規及び3回以上獲得した牛の所有者。

令和７年度体格審査成績より

㈱T・ユニオンデーリィ	（県酪　浜）	90点	T.ユニオン　クラツシユ　エリシア	**4E**
添田　勉	（県酪　県南）	90点	TOM　カウンテイー　ステフアー	**3E**
成田　昌弘	（JA会津よつば）	90点	フリーフアーム　ハーゲン　オリオニツク	
㈱T・ユニオンデーリィ	（県酪　浜）	90点	ユニオンデール　オーサム　エクスポート	
㈱T・ユニオンデーリィ	（県酪　浜）	90点	ユニオンデール　ユニクス　キヤンデイー	
㈱T・ユニオンデーリィ	（県酪　浜）	90点	ユニオンデール　プレース　エリーナ	
㈱T・ユニオンデーリィ	（県酪　浜）	90点	ユニオンデール　ランカスター　ソルテイー	
井出　淳	（県酪　浜）	90点	アイデール　シヤムネス　サイドキツク	
添田　勉	（県酪　県南）	90点	サブナラ　ガーター　メイフラワー	
添田　勉	（県酪　県南）	90点	TOM　アツプル　ハンブレンカインド	
添田　勉	（県酪　県南）	90点	TOM　エムビービー　スーパーサイアー	
木目沢　初実	（県酪　県南）	90点	カラミテイー　モーグル　サリー	
木目沢　初実	（県酪　県南）	90点	ベツシー　トツプシー　ピース	

４.血統登録多頭申請の部

血統登録申請頭数上位者。

令和７年度血統登録申請頭数より

株式会社　フェリスラテ	（県酪　県北）	162頭
株式会社　佐久間牧場	（JA福島さくら）	157頭
雪割牧場　有限会社	（県酪　県南）	140頭
有限会社　サトーファーム	（県酪　県北）	59頭
ミネロファーム	（県酪　県北）	55頭
成田　昌弘	（JA会津よつば）	39頭
鈴木　明彦	（県酪　県南）	38頭
農事組合法人　蛭田牧場	（JA福島さくら）	36頭
福田　匠	（県酪　県中）	31頭
岩谷　金良	（県酪　県南）	28頭
㈱T・ユニオンデーリィ	（県酪　浜）	28頭
有限会社　いわき中央牧場	（県酪　浜）	28頭

５．牛群改良の部

エクセレントを獲得した牛で、3代EX以上を獲得した所有者。

該当なし

白河市わかば保育園にて も～も～スクールを開催しました！

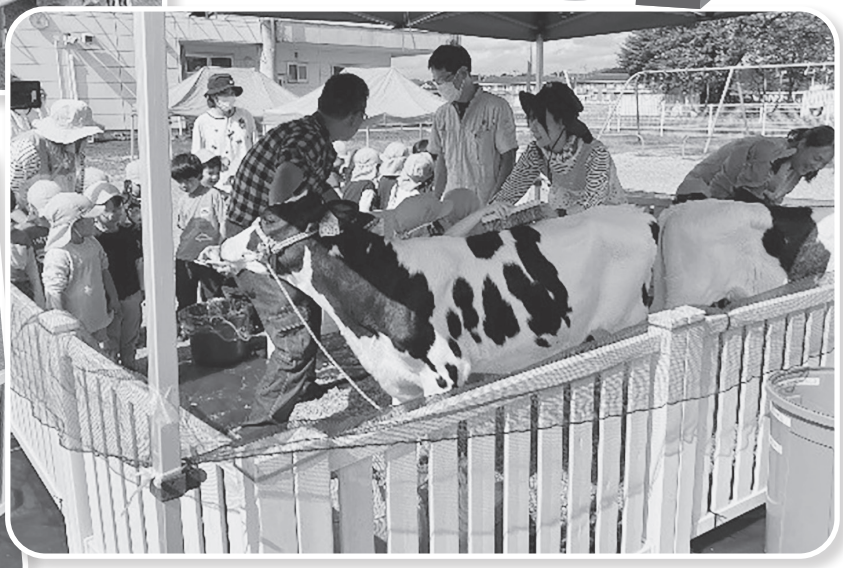
令和8年10月13日㈫に白河市わかば保育園にて、福島県酪農青年研究連盟主催も～も～スクールを開催しました。園児84名を対象に、バターづくり・子牛のふれあい体験・模擬牛を使った搾乳体験を行いました。協力いただいた酪農家の皆さんによって分かりやすく、面白い説明をしていただき、体験に参加した園児達は興味をもって取り組んでいました。自分で生クリームと牛乳から作ったバターを美味しそうに食べる様子や、ふかふかした子牛をかわいがる様子、搾乳体験のコツをつかんで上手に絞る様子が見られました。酪農や牛、牛乳に関して、とても興味を持ってもらえたように感じられました。来年度以降も開催を予定しておりますので、多くの申し込みをお待ちしております。













福島県牛乳普及協会より

第 47 回牛乳･乳製品利用料理コンクール開催



集合写真



今年度は、県内の高校・専門学校・大学から255作品の応募があり、9月29日㈫に県酪農協にて書類審査が行われました。書類審査にて選ばれた10名による実技審査を10月27日㈫福島市松川町の福島県学校給食会にて開催いたしました。

畑中料理研究所所長 畑中成純氏を審査委員長に、(公社)福島県栄養士会会長 大塚綾子氏、(一社) 全日本司厨士協会関東総合地方本部福島県本部理事長 会長（郡山ビューホテル西洋料理料理長）鈴木良雄氏、福島県農林水産部畜産課課長吉田安宏氏、福島県牛乳普及協会会長 紺野宏が審査員を務めました。

地元の食材と牛乳・乳製品を使ったアイデアレシピを、出場者の皆さんは緊張しながらも手





審査風景

際よく料理をしていました。今年度の最優秀賞には、郡山女子大学附属高等学校 菊池由奈さんの「甘辛バターしょうゆののび～るいも餅」が選ばれました。



今年度も、県大会を無事に終えることができましたこと、関係者の皆様には改めて御礼申し上げます。今後、料理コンクールの作品を載せた「レシピ集」を作成・配布いたしますので、ご覧になりぜひ作ってみてください。今年度の作品については順次、県酪だよりでご紹介していきます。

また、長年にわたり審査員長を務めていただきました畑中成純氏が、今大会をもってご勇退されることとなりました。長年にわたる畑中先生のご指導とご功績に深く敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。



最優秀賞：菊池　由奈さん
郡山女子大学附属高等学校
甘辛バターしょうゆののび～るいも餅



優秀賞：八巻　大翔さん
ふくしま新世高等学校
ふくしま桃の恵み結びゆべし大福



会長特別賞：室井　つな子さん
一般（会津美里町）
里芋ニョッキのミルクみそマッチ

全酪連の小窓　11月号
子牛の寒冷対策～栄養編～

日頃よりお世話になっております。全酪連の神谷です。
朝晩の冷え込みが強まり、子牛にも寒さへの備えが必要な時期になりました。
今回は、寒冷期にミルクの給与量を見直す理由と、増量するときのポイントをご紹介します。

① 寒冷期における必要なエネルギーについて

子牛は体が小さく、体脂肪も少ないため、寒さの影響を受けやすい動物です。
寒さへの注意が必要となる目安は、生後3週齢までは15℃、3週齢以降は5℃を下回る頃です。寒い時期は体温維持に使うエネルギーが増え、ミルクの給与量が不十分ですと、発育や健康維持に悪影響を与えるおそれがあります。

気温とエネルギー要求量の変化（Mcal/頭・日）

必要なエネルギー↑

体重＼気温	20℃	10℃	0℃
30kg	4.1Mcal	4.3Mcal	4.6Mcal
35kg	4.5Mcal	4.7Mcal	5.0Mcal
40kg	4.8Mcal	5.0Mcal	5.4Mcal
45kg	5.1Mcal	5.3Mcal	5.7Mcal
50kg	5.4Mcal	5.6Mcal	6.1Mcal

※生後7日齢の子牛を対象に、AMTS（飼料設計ソフト）で評価。
※体重・気温以外の入力条件によっても結果は変わります。

体重45kgでは、20℃の5.1Mcalに対して0℃では5.7Mcalと、必要なエネルギー量が約12%増えています。同じ給与量のままでは、発育に回るエネルギーが不足するおそれがあるため、気温に合わせた見直しが大切です。
増量の具体例を次のページでご紹介します。

② （例）カーフトップEXブラックの増量について

寒冷期の増量を考える簡便な目安として、20℃を基準に、気温が10℃下がるごとに給与量を10%増やす方法をご紹介します。

下表は、カーフトップEXブラックの20℃時と10℃時の給与例です。日齢・発育・便の状態を確認し、使用製品の表示や担当者の助言に沿って調整します。



牛舎内気温20℃時の給与量

期間	1回1頭あたりの給与量 （下記の量を朝・夕1回ずつ　1日2回与えてください）
使用開始～14日目	粉ミルク：**300g** ＋ お湯：**1.5ℓ**
15日目～21日目	粉ミルク：**400g** ＋ お湯：**2.0ℓ**
22日目～77日目	粉ミルク：**500g** ＋ お湯：**2.5ℓ**
78日目～84日目	粉ミルク：**400g** ＋ お湯：**2.0ℓ**
85日目～90日目	粉ミルク：**300g** ＋ お湯：**1.5ℓ**

粉量・湯量とも10%↑

牛舎内気温10℃時の給与量

期間	1回1頭あたりの給与量 （下記の量を朝・夕1回ずつ　1日2回与えてください）
使用開始～14日目	粉ミルク：**330g** ＋ お湯：**1.7ℓ**
15日目～21日目	粉ミルク：**440g** ＋ お湯：**2.2ℓ**
22日目～77日目	粉ミルク：**550g** ＋ お湯：**2.8ℓ**
78日目～84日目	粉ミルク：**440g** ＋ お湯：**2.2ℓ**
85日目～90日目	粉ミルク：**330g** ＋ お湯：**1.7ℓ**

増量時は、粉ミルクと湯の両方を増やしましょう

粉だけを増やすと濃度が変わります。粉とお湯を正確に量り、製品指定の給与方法を守りましょう。また、お湯の量は、溶解後のミルク量とは異なりますのでご注意ください。

飼育環境や使用する製品、メーカーによって給与量は異なりますので、疑問点がございましたら担当者までお問い合わせください。

次号12月号では、保温や敷料など「環境編」をご紹介します。

参考：AMTSによる試算（生後7日齢）、全酪連「Ⅳ. 和牛子牛の寒冷対策」（2022年）

ご不明な点がありましたら、全酪連スタッフや福島県酪職員へご相談ください！

ZENRAKUREN

Your Partner 全酪連

ZENOAQ コーナー Vol.263

牛の蹄の構造と蹄病



〒963-0196
福島県郡山市安積町笹川字平の上1−1
日本全薬工業㈱ 福島営業所
TEL0120-452-464　FAX0120-661-255

牛の蹄は、硬い角質・痛みを感じる生きた組織・衝撃を逃がすクッションが一体になった器官です。

跛行の原因を「どこが傷むか」で整理し、日常管理につなげます。今回のゼノアックコーナVol263は、その痛みから様々な病気の原因にもなり、悪化すれば起立不能にもなる蹄病の話題提供をしていきます。

牛はバレリーナのように立っている

牛は、前後の肢に内蹄と外蹄の2枚の蹄を持つ『有蹄類』といわれる部類に属します。ヒトなど多くの哺乳類は足の裏を地面にベタっとつけて歩きますが、牛は全く違う構造をしています。

図1は牛の蹄の構造となります。牛の蹄はヒトでいうところの爪であり、実際に地面についているのは中指と薬指だけ、しかもその指の先端だけで立っているのです。

たとえるならば、トゥシューズを履き、バレリーナのように踊っている状況で常に立っているのです。その爪先には牛の体重700kgがのしかかっている状況を考えるとその負担は無視できません。しっかりと管理してあげる必要があるということが分かると思います。

図1



健康な蹄は、歩行・採食・休息を支える土台

牛は肢の構造上、蹄に非常に大きな負荷がかかっている生き物であることは理解できたと思いますが、生産動物としては、蹄の健康は欠かすことができません。特にフリーストール飼育の農場では、牛自身が歩行して、搾乳、採食、休息の行動をしなければならなく、いったん蹄病になるとこれらの重要な行動が不自由となり結果、体調を崩し生産性を大きく下げることとなります。蹄の健康は牛の健康そのものなのです。

蹄病は「角質の損傷」と「感染」で分けると整理しやすい

同じ跛行でも、原因が違えば予防と初期対応も変わります。一口に蹄病といっても、病変の部位、原因が様々あります。しかし、蹄病は大まかに２種類に分けることができ、『角質の損傷』と『感染』で分けると整理しやすくなります。

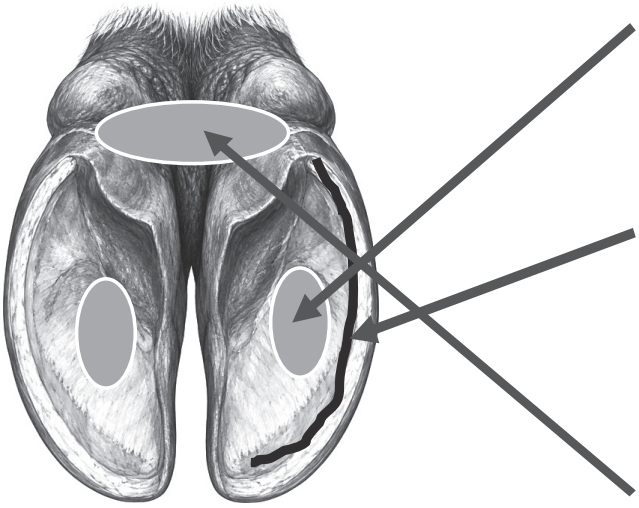


図2

角質・負重由来

蹄底潰瘍

蹄骨による蹄真皮への圧迫などで、蹄底の角質形成が損なわれる。後肢外側蹄に多い。

白帯病

白帯の離開部から小石や細菌が侵入し、膿や強い痛みにつながる。

感染由来

趾皮膚炎（DD）

踵付近や趾間の皮膚に生じる感染性病変。洗浄･乾燥と牛群対策が重要。

趾間フレグモーネ

趾間の傷から細菌が侵入し、急な跛行、腫脹、熱感、発熱を示すことがある。

蹄病の最大の予防法は『削蹄』です。

酪農における蹄病の予防には、定期的な削蹄が不可欠です。削蹄は、蹄の形状を適切に保ち、蹄病を予防し、牛が健康的に過ごせるようにサポートします。削蹄師は、牛の蹄が適切な状態を保てるように、過剰に伸びた部分を削ったり、変形した部分を修正したりします。これにより、蹄病を予防し、牛が健康的に過ごせるようにサポートします。

削蹄は、酪農業における生産性向上や牛の健康維持だけではなく、現在多く取り上げられている『アニマルウエルフェアー』（家畜福祉）の観点からも非常に大事な作業です。牛舎の構造や牧場の方針に合わせて計画的に実施することが大切になります。

次回からは牛が見せる蹄病のサイン、モニタリング、削蹄以外に管理者が気を付ける点を話題提供します。　O

令和8年度9月別支払乳価表

今月のプール乳価・補給金・集送乳調整金を含めた支払乳価は、135円49銭8厘で前年より89銭3厘下回る単価となりました。

東北生乳販連からの生乳の需給関連の情報をお知らせ致します。まず需給バランスは東北・全国ともに緩和傾向にあるようです。次に、生産動向は前年対比で東北微増、全国微増となっています。最後に、需給のトピックとして、9月は例年と比べ残暑が無く過ごしやすい気温となったため、生乳生産は堅調に推移しました。一方需要に関しては降雨や台風が多く、伸び悩みました。そのため、最需要期にもかかわらず加工向けが多く発生する等、9月としては過去例を見ないほどの需給緩和となりました。

■東北全体プール乳代金　4,449,536 千円　単価133.339円
■ 内 福島県分プール乳代金①　503,780千円　単価133.339円
プール対象外乳代金②　86,441千円
（学乳向け・買取向け乳代金）
合計乳代金①＋②　590,221千円　単価137.429円

項　目	令和8年9月	前年同月	増　減	前々年同月
プール乳価	134円222	135円555	-1円333	132円422
補給金単価	0円974	0円643	0円331	0円671
集送乳調整金単価	0円302	0円193	0円109	0円201
合　計	135円498	136円391	-0円893	133円294

(注) 上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

（東北全体9月）

用　途　別	販売乳量（ﾄﾝ）	日　量（ﾄﾝ）	前年比（%）	シェア（%）	前年度シェア
飲用向け	23,894	796.0	95.6	67.2	70.4
加工向け	3,171	106.0	170.2	8.9	5.3
学校給食向け	2,173	72.0	91.2	6.1	6.7
醗酵乳向け	5,675	189.0	101.7	16.0	15.7
生クリーム向け	497	17.0	96.5	1.4	1.5
チーズ向け	133	4.0	99.9	0.4	0.4
合　計	35,543	1,184.0	100.2	100.0	100.0

備考　1）買取乳量を除く

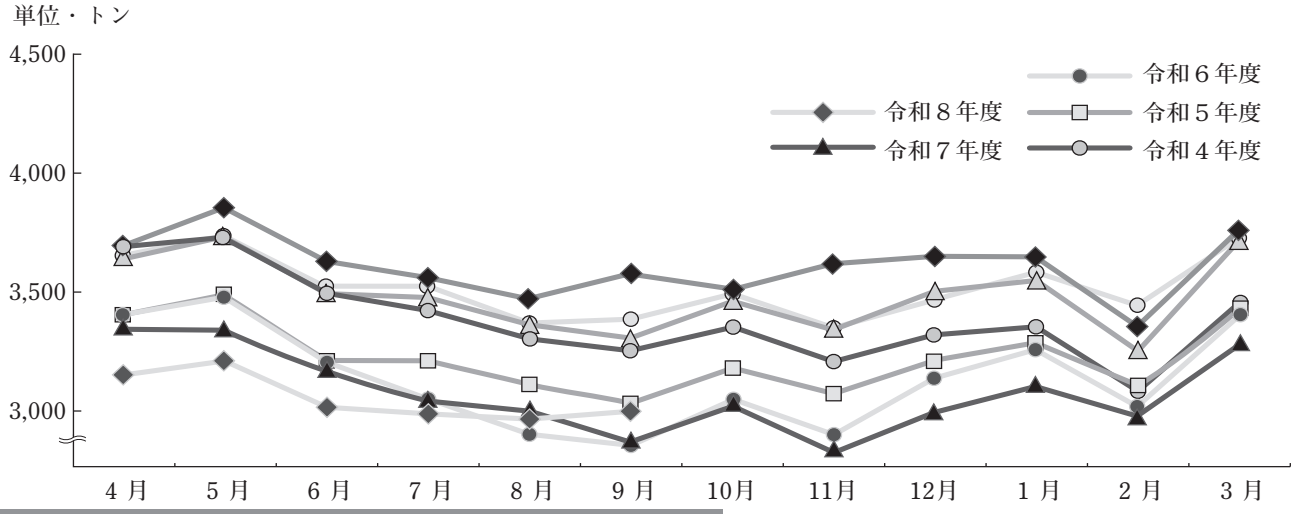
団体別受託乳量の状況

北海道：101.9%、都府県：102.1%

団　体　名	9　月　分		
	受託乳量（ﾄﾝ）	日　量（ﾄﾝ）	前年比（%）
県　酪　協	3,002	100.1	102.9
全農福島県本部	1,294	43.1	102.9
合　計	4,296	143.2	102.9
東北生乳販連	35,543	1,184.8	100.2
全　国	548,815	18,293.8	102.0

月別受託乳量　県酪協（トン）

年度＼月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合　計
令和4年度	3,691	3,733	3,494	3,434	3,305	3,255	3,354	3,210	3,324	3,355	3,088	3,456	40,699
令和5年度	3,407	3,492	3,217	3,217	3,117	3,037	3,185	3,070	3,235	3,298	3,155	3,454	38,884
令和6年度	3,405	3,480	3,206	3,058	2,981	2,897	3,078	2,990	3,141	3,266	3,034	3,416	37,952
令和7年度	3,359	3,444	3,181	3,046	3,001	2,916	3,033	2,880	2,991	3,110	2,920	3,278	37,159
令和8年度	3,165	3,219	3,018	2,970	2,975	3,002							
前年比%	94.2	93.5	94.9	97.5	99.1	102.9							



令和8年度受託乳量の状況

令和8年9月の受託乳量は、県全体で前年比102.9％の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,002ﾄﾝ前年比102.9％（対前年同月86ﾄﾝ増）、全農県本部は1,294ﾄﾝ前年比102.9％（対前年同月37ﾄﾝ増）の実績でありました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比100.2％となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比102.0％となりました。

令和8年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で加工向けが170.2％、醗酵乳向けが101.7％と上回り、飲用向けが95.6%、学校給食向けが91.2%、生クリーム向けが96.5%、チーズ向けが99.9％と下回って推移しました。引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。

今年度（R8.9.30時点）の集乳前自己廃棄事故の原因・廃棄乳量は、細菌数（バルク故障含む）5件（2,374kg）、抗生物質混入7件（13,332kg）、生乳流出3件（3,004kg）、その他1件（155kg）となっております。皆様に再度確認して頂きたいことは、生乳生産管理チェックシートの記帳と確認の徹底、乳房炎・乾乳軟膏治療牛のマーキング・隔離の徹底による抗生物質誤合乳の防止、洗浄水混入防止、バルククーラーの乳温確認・スイッチ入れ忘れ防止、血乳混入防止です。ご協力の程宜しくお願い致します。

なお、今月の酪王協同乳業の生乳使用量は日量平均111.4㌧（前年比111.4%）で、県全体生産量の77.8％の処理量となりました。

1．年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年　度	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10月	11月	12月	1　月	2　月	3　月	平均
令和8年度	133.412	133.959	135.875	134.543	132.944	135.498							
令和7年度	128.424	128.905	132.067	131.787	133.331	136.391	135.915	134.375	131.883	132.853	132.997	130.427	132.446
令和6年度	128.759	130.057	132.319	131.084	130.136	133.294	132.236	132.474	128.774	129.667	130.399	127.569	130.564
令和5年度	120.673	121.861	122.643	121.705	129.935	133.579	132.503	131.554	128.815	130.032	130.533	127.295	127.594
令和4年度	109.973	110.973	112.420	111.282	110.437	112.872	112.484	120.128	117.186	118.965	119.149	116.514	114.365

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

令和8年9月30日現在

地　区	酪農家戸数			乳牛頭数									
						経産牛							
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計	合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
	戸	戸	%	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	%	頭
県　北	16	19	84.2	337	138	135	297	536	968	1,443	1,736	83.1	90.2
県　中	39	42	92.9	231	140	163	335	522	1,020	1,391	1,391	100.0	35.7
浜	7	6	116.7	264	404	43	117	511	671	1,339	342	99.1	48.4
県　南	26	27	96.3	447	228	192	464	1,191	1,847	2,522	2,436	103.5	97.0
合　計	88	94	93.6	1,279	910	533	1,213	2,760	4,506	6,695	5,905	96.4	64.7

地　区	月別分娩予定頭数							販売乳量				
									地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
	令和8年10月	令和8年11月	令和8年12月	令和9年1月	令和9年2月	令和9年3月	令和9年4月	生乳出荷戸数	1日当り	1日1戸当り	搾乳牛	経産牛
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	戸	kg	kg	kg	kg
県　北	69	84	84	111	81	79	62	16	24,024	1,502	28.8	24.8
県　中	92	83	117	87	71	71	117	39	21,613	554	25.2	21.2
浜	114	114	132	80	64	37	23	6	14,015	2,336	22.3	20.9
県　南	106	148	158	138	119	125	90	26	40,493	1,557	24.5	21.9
合　計	381	429	491	416	335	312	292	87	100,145	1,151	25.2	22.2

第372回　県酪協乳牛市場成績

令和８年10月14日開催　　購買者数　23名（うち県外12名）

畜種	雌雄	成立数 （成立率）	最高価格 最低価格	平均価格 （前回比）	平均体重 （前回比）	平均単価 （前回比）
ET和牛	メス	23 （100）	472,000 251,000	395,304 （85）	113 （109）	3,502 （79）
	雄	48 （100）	575,000 175,000	437,646 （85）	112 （104）	3,924 （82）
乳牛	雄	31 （100）	119,000 5,000	81,903 （129）	76 （97）	1,072 （132）
交雑牛	メス	119 （98）	263,000 1,000	170,782 （79）	71 （97）	2,403 （82）
	雄	109 （100）	265,000 1,000	192,073 （75）	75 （97）	2,546 （77）

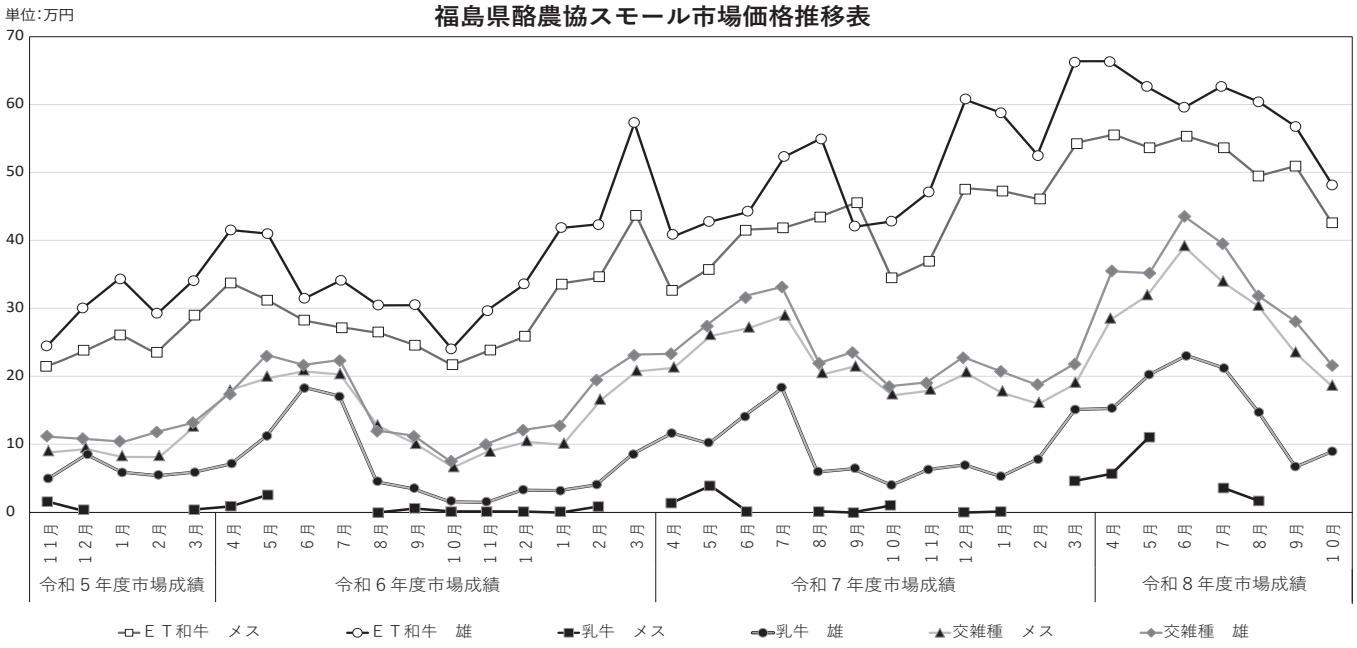
価格：円（落札価格）　率・比：％　　体重：kg

価格帯別分布表

（０は0.1～0.9万円、１は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。）

畜種	雌雄	価格帯（万円）																									
		<33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57
ET和牛	メス	3	3			1	3	1	7	2	2	2	2	1	1	1	1									
	雄	8	1	1	1			1	2		3	3	3	2	1	3	3	2	2	1	2	2	1	4	1	1
		0<	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
乳牛	メス																									
	雄	1	3	1	1	2	1		2		4	5	11													
		<2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
交雑牛	メス	4	1	2		1		1		2	2		6	8	7	12	15	14	7	8	17	1				1
	雄	2	2	1	1	1	1		2		2	1	5	2	3	5	4	8	9	8	11	9	9	11	8	4

福島県酪農協スモール市場価格推移表



組 合 の 動 き 10 月

10月1日	令和８年度上期棚卸監査
10月1日	シャインコースト㈱辞令交付式
10月1日	東北生乳販連全国連
	再委託販売乳業者現地研修会
～2日	
10月5日	県酪農協酪農研究部視察研修会
10月6日	中央畜産技術研修会
～9日	
10月10日	酪王協同乳業まつり
～11日	
10月13日	日本酪農政治連盟東北ブロック役員会
～14日	
10月14日	乳牛せり市場
10月16日	県ホルスタイン共進会
10月18日	大玉村うまいもの祭り
10月20日	東北生乳販連事業推進委員会
10月22日	福島県原子力発電所の廃炉に関する
	安全確保県民会議
10月22日	富士開拓農協視察研修
10月23日	第十次中期経営三カ年計画推進委員会
10月23日	㈱らくのう乳販取締役会
10月26日	県農業会議常設審議委員会
10月27日	県牛乳普及協会牛乳・乳製品利用
	料理コンクール福島県大会
10月28日	第7回理事会
10月29日	県酪農青年研究連盟・研究部役員会
10月29日	大規模畜産施設連絡協議会
10月29日	楽寿会総会
10月30日	経営検討会

理　事　会

第７回　令和８年10月28日

議　案

第１号議案　第十次中期経営3カ年計画第1次原案について

第２号議案　役員改選のガイドライン改正について

第３号議案　確定拠出年金規定（案）の制定について（追加議案）

報告事項

（１）　畜産高度化支援リース事業貸付申請について

（２）　今後の日程について

令和８年度熊本地震に係る
酪農復興支援見舞金を送らせて頂きました。

この度、組合員・役職員よりご支援頂きました、「令和8年度熊本地震に伴う酪農復興見舞金」を、九州生乳販売農業協同組合連合会を通し100万円送金することが出来ました。皆様方の温かいお気持ちに感謝申し上げます。

また、地震により被災された地域の方々には心よりお見舞い申し上げます。

必ずや震災前より良い環境になるよう地域の酪農復旧復興を信じております。

2026年ウィンターギフトのご案内

酪王アイスクリームギフト全酪乳製品ギフトセット

2026年ウィンターギフトの準備ができましたので、ご案内いたします！
お歳暮・贈り物へのご利用はいかがですか？
※全酪乳製品ギフトに関しては注文先・注文書様式が全酪連へと変更になりますのでご注意ください

◎酪王アイスクリームギフト(酪王協同乳業)

酪王アイスA-12
5,832円(税込)
酪王アイスA-8
4,752円(税込)
※送料込み価格

A-12



A-8



◎全酪乳製品ギフトセット(全酪連)

全酪乳製品　Aセット
4,320円(税込)
全酪乳製品　Bセット
6,048円(税込)
※送料込み価格

Aセット



Bセット



ご注文・お問い合わせ：購買畜産課・各事務所　まで

コラボグッズ新発売！
LEPSIM（レプシィム）×酪王協同乳業オリジナルグッズ

イオンモール伊達オープン日（11/27）にあわせて、
酪王協同乳業 ×LEPSIM（ レプシィム ）のオリジナルグッズが発売となります。

【酪王】アソートクルースウェット



ゆったりとしたサイズ感で
ボトムスを選ばない１枚！
キッズサイズの展開もあるので、
お揃いで着用することができます！

【酪王】【KIDS】アソートクルースウェット



酪王いちごオレ、酪王カフェオレは
キッズ限定カラー！
ゆったりとしたサイズ感で
ユニセックスで着用することができます！

【酪王】イラストアソートグラス



何度も
手に取りたくなる
かわいらしいデザインの
グラスです！

【酪王】アソートチャーム



バッグなどに
つけるだけで
ポイントになり、
プレゼントにも
おすすめです！

【酪王】【KIDS】ナップサック



後ろポケットには保冷剤やカイロなどを入れる事ができ、
夏や冬でも快適にお使いいただけます！

【酪王】【KIDS】アソートソックス



キッズスウェットともリンクできる
カラー展開のソックスです。

発売日：2026 年 11 月 27 日 (金)
販売所：イオンモール伊達店、下田店、盛岡店、大曲店、名取店、天童店
WEB(and ST、ZOZO、楽天)

福島県牛乳普及協会

令和7年度

牛乳・乳製品利用料理コンクール 全国各地の受賞レシピをご紹介



冷製レモンクリームパスタ

福島県立相馬農業高等学校
佐藤　龍哉　さん



材　料

（材料：4人分）

- パスタ …… 240g
- 牛乳 …… 400ml
- 生クリーム …… 200ml
- レモン …… 2個
- バジル粉末
- 生ハム …… 6枚程度
- コンソメ …… 小さじ1．5
- ブラックペッパー …少々
- 食塩 …… 適量

●作り方

① パスタは茹でて冷水で冷やす。

② 牛乳を温めてコンソメを入れる。
そこに適量の塩で味を整える。

③ コンソメが溶けたらスープを冷やす。

④ 生クリームにレモン半分の搾り汁を入れて半生クリームにする。

⑤ レモン半分を薄切りにする。

⑥ お皿に③を入れて麺を盛り付ける。その上に半生クリームをのせ、生ハム、ブラックペッパー、レモンを添える。

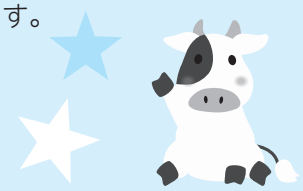
⑦ バジルとすりおろしたレモンの皮をちらして完成。

ポイント レモンを丸ごと使うことで、見映えが良くなる。

「特派員 報告」 大募集

毎月、県内各地の情報を皆さまから提供いただき、共有していきたいと思います。
ちょっとした出来事、地域にあるお店の紹介などなど情報提供をお願いします。

連絡先
E-mail：info@fukuraku.or.jp
F A X：0243-33-1103



『ほっとMilk』投稿募集について

1．テーマは自由（ほっと(^o^)する話題がいいですね）
◎文章だけでも結構です。
◎写真があると最高です。

2．受付（常時受け付けしています）
メール・ＦＡＸ・事務所経由・直接持参、何でもＯＫです。
E-mail：info@fukuraku.or.jp
F A X：0243-33-1103

発行者　福島県酪農業協同組合　　発行責任者　常務理事　岩谷　宏
〒969－1103　福島県本宮市仁井田字一里壇17番地　TEL 0243－33－1101　FAX 0243－33－1103　URL http://www.milk.fukushima.jp